
沖縄生物学会第58回大会のお知らせ

沖縄生物学会の第58回大会を下記の要領で開催いたします。新型コロナ（COVID-19）の国内での感染拡大、刻々と変わる情勢と今後の予測などを考慮し、完全オンラインでの一般講演・総会・池原貞雄記念賞授賞式・受賞講演のみとします。大会に関連した詳細な情報は今後、随時学会ホームページ上で掲載してまいりますので、ご確認くださいようお願い申し上げます。多数の会員のご参加をお待ち申し上げます。

第58回大会：Zoom（Zoom Video Communications, Inc.が提供するWeb会議サービス）
を利用したオンライン開催

日時： 2021年 5月29日（土曜日）

大会参加費：無料

備考：申込人数と運営上の都合に応じて、複数のZoom講演会場に分けて実施する場合がございます。また、オンライン環境を確保したうえでの参加が難しい会員さま向けに、視聴のみが可能なパブリックビューイング会場（ご講演・ご質問等はできません）を琉球大学内に設置することを検討しております（会員のみ・事前申し込み制・先着人数制限あり）。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、視聴会場設置が難しい場合は、オンラインでの参加のみとなりますので、なにとぞご了承ください。

◆ 参加・講演申込

沖縄生物学会第58回大会へのご参加を希望される方は、2021年4月16日（金）の17:00までに、今後学会ホームページに掲載予定の申込方法にて参加をお申し込み下さい（事前申し込みが必須です）。講演希望の方におかれましても、参加申込の際に講演希望としていただいた上で、5月7日17:00までに所定の方法にて要旨提出をお願いいたします。詳しくは以下の「講演要旨の作成要領と提出方法」をお読みください。講演は原則として、お一人一件とします。お一人で複数のご講演はなにとぞご遠慮ください。また、講演者もしくは共同講演者に少なくとも一人の会員が含まれている必要があります。

オンライン開催のため、大会ZoomURL送付先として、確実に連絡が可能な参加者のメールアドレス把握が必要です。参加・講演申込の受付後に、大会準備委員会から折り返し受領確認の連絡メールを送信いたしますので、必ずご確認ください、メール受信の確認返信をいただけますようお願いいたします。また、大会に向けて、要旨投稿先および講演者向け情報などをメールにてお知らせする場合がございます。

◆ 講演について

- ・口頭のみ（ポスター発表はございませんのでご注意ください）。
- ・Zoom を使用したリアルタイムでの講演と質疑応答を行います。
- ・講演は、Zoom の画面共有機能を用いて行います。演者が講演スライドを画面共有すると、聴衆は同じスライドを自身の PC・タブレット・スマホ画面上で見ることができます。
- ・講演時間は、接続時間・質疑時間を含め **15 分（講演 12 分、質疑 3 分）** です。
- ・申し込み数により、複数のオンライン講演会場を設置する場合もございます。
- ・参加者および講演者は、事前にお知らせ予定の URL により Zoom へアクセスし、講演および聴講を行います。
- ・ご所属の機関によってはセキュリティ上の理由などにより、Zoom の使用が制限されている場合があります。事前に接続条件などをご確認の上、該当する場合は自宅等からの参加をご検討ください。

会員の皆様の日頃の研究成果を発表する場として積極的にご参加くださるようお願いいたします。

◆ 講演要旨の作成要領と提出方法

講演要旨原稿ファイルは以下の要領で作成し、**PDF 形式に変換したファイルのみを受け付ける**ことと致します。要旨ファイル提出の際には、ファイル名を「**講演者氏名**」として下さい。フォントは MS 明朝体 11 ポイントとし、英文の場合は Times New Roman とします。その他、句読点等の書式は**沖縄生物学会誌投稿規定 (<http://www.okibio.jp/publish/02.html>)**をご参照ください。演題、講演者、本文を含めて **800 文字以内**とします。図表は要旨の中には入れないで下さい。要旨作成例について下記に記載しておりますので、必ずご確認ください。なお、本大会では要旨集は PDF ファイルでの配布のみとし、印刷はいたしませんのでご了承ください。また、これまでは講演要旨が翌年発行の沖縄生物学会誌に掲載されていましたが、今大会以降、学会誌への掲載をおこなわない可能性がございますことをあらかじめご承知おきください。

要旨提出の締め切り：2021 年 5 月 7 日（金）17：00

締め切り後の受付は一切いたしません。また、要旨の体裁を含む修正・差し替え等についても対応いたしかねます。事前に要旨 PDF ファイルをご自身で十分ご確認の上、提出をおこなうようにしてください。締め切り厳守にてお願いいたします。

◆ 要旨作成例

潮下帯砂泥底に生息する穴居性甲殻類

○成瀬貫（琉球大・熱生研・西表）・吉田隆太（お茶ノ水大・湾岸生物教育セ）

潮下帯の砂泥からなる海底には、無数の穴が散在していることがよくある。これらの穴は様々な生物の活動により形成されている場合がほとんどと考えられる。しかしそれらの穴の

タイトル（太字）、発表者、所属は MS ゴシック 11 pt

所属は短縮

発表者に○

本文は MS 明朝 11 pt、段落は複数可。句読点は、. を使用。

国立自然史博物館誘致関連情報

(1) シンポジウム

国立自然史博物館誘致に向けたシンポジウム（主催沖縄県）の開催情報は以下の URL（沖縄県環境部自然保護課）に掲載される予定です。

<https://www.pref.okinawa.jp/site/kankyo/shizen/index.html>

問い合わせ先：沖縄県環境部自然保護課

電話：098-866-2243 ファックス：098-866-2855

(2) 出版

国立自然史博物館構想の基本やこれまでの活動の経緯をまとめた機関誌（ナチュラルヒストリーミュージアム）が発刊されました。国立沖縄自然史博物館設立準備委員会のホームページからダウンロードできます。

<https://sites.google.com/view/okinawa-natural-history-museum/publication>

(3) Facebook と Twitter

国立沖縄自然史博物館設立準備委員会の沖縄部会から誘致活動の最新情報が得られます。



学会誌原稿投稿にかんする重要なお知らせ

沖縄生物学会誌（沖生誌）では、随時原稿を募集しています。沖生誌は、年1回発行されますが（通常、毎年3月末発行予定）、例年、1月末までに受理された原稿を同年3月に発行される号に掲載することになっています。なお、投稿された論文原稿の審査（査読）は、早くも2週間、通常は2ヶ月程度要しています。

皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

<重要なお知らせ>

投稿の方法が変わりましたのでご注意ください。

- 投稿先の e-mail アドレスが変更になりました（専用アドレスになりました）。

今後は、journal@okibio.jp 宛てに投稿をお願いいたします。

- 投稿原稿は、原則として電子ファイルのみ受け付けることになりました。

電子ファイル以外の投稿については、事前に編集幹事（藤田 喜久・城ヶ原 貴通）に相談していただきますようお願いいたします（投稿先の e-mail アドレスにご連絡ください）。

<その他>

- * 現在、投稿規定の見直しを進めており、次号（第59号）の発行時での改訂を予定しています。詳細は追ってお知らせいたします。それまでは現行の投稿規定をご参照ください。
- * 次号（第59号）は、2021年3月末の発行を予定しています。

池原貞雄記念賞表彰規約および候補者推薦要領の改訂

池原貞雄記念賞の研究奨励部門について、2020年3月池原貞雄記念賞選考委員会からの答申の中に、広く門戸を開くためにも、規約や推薦要領にある年齢制限をとりはらうことが提案されていました。これまでの検討の結果、池原貞雄記念賞表彰規約および池原貞雄記念賞候補者推薦要領については、下記により改訂しましたので、お知らせします。

目 的：研究奨励部門表彰者の年齢制限をとりはらう。

留意事項：若手会員が不利にならないように考慮する。

経 過：3月 池原貞雄選考委員会の答申の中で提案

4月 幹事会にて検討

7月 評議員会（代理総会）にて年齢制限を取り払うことを承認

11月 幹事会にて原案を検討

12月 評議員会にて改訂案を承認

池原貞雄記念賞表彰規約 新旧対照表

新	旧
1 趣旨 <略>あるいは将来の成果が期待される 会員 に対して、その功績をたたえ学会が表彰する。 3 表彰者の範囲 2) 表彰の対象は、次の各号 <u>①</u> に該当する個人または団体とする。 (1) 研究奨励部門 沖縄の自然もしくはその保護に関し顕著な貢献が期待される研究を行った 個人 7 選考委員会 4) 選考委員長は 学会副会長が兼ねる 。	1 趣旨 <略>あるいは将来の成果が期待される 若手会員 に対して、その功績をたたえ学会が表彰する。 表彰者の範囲 2) 表彰の対象は、次の各号 <u>①</u> に該当する個人または団体とする。 (1) 研究奨励部門 沖縄の自然もしくはその保護に関し顕著な貢献が期待される研究を行った 若手研究者 7 選考委員会 4) 選考委員長は 委員の互選による 。

池原貞雄記念賞候補者推薦要領 新旧対照表

新	旧
3 候補者の例示 (1) 表彰規約 <u>3の2)の(1)は若手研究者を優先とする</u> 。 <(2)を(3)に移動、次項(3)を(2)とする> (2) 表彰規約3の2)の(1)でいう表彰の対象者とは<略> (3) 表彰規約 <u>3の2)の(2)でいう</u> 長年とはおおむね10年以上とする。	3 候補者の例示 (1) 表彰規約の 若手とは、おおむね45歳以下をいう 。 (2) 表彰規約 <u>①</u> 長年とはおおむね10年以上とする。 (3) 表彰規約3の2)の(1)でいう表彰の対象者とは<略>

第12回 沖縄生物学会池原貞雄記念賞候補者の募集

第12回沖縄生物学会池原貞雄記念賞の候補者を募集します。規約にあるとおり、本賞は沖縄の生物の研究・教育・環境保護の各分野で活躍している会員または団体、および将来の成果が期待される若手会員に対して贈られるものです。会員の皆様からの積極的な他薦または自薦をお願いします。参考までに、池原貞雄記念賞表彰規約は学会HPを確認ください。受賞者の決定は選考委員会で行われ、沖縄生物学会大会開催時に授賞式を行います。

池原貞雄記念賞候補者推薦要領

1 推薦方法

別紙様式の表彰候補者推薦書（様式1）、推薦理由書（様式2）、履歴書（様式3、個人推薦の場合のみ）、団体の概要（様式4、団体推薦の場合のみ）各2部を添えて、沖縄生物学会池原貞雄記念賞事務局あて郵送にて提出する。

2 推薦人員

(1)各会員が推薦できる人数は、一部門の1名または1団体とする。

3 候補者の例示

- (1) 表彰規約3の2の(1)は若手研究者を優先とする。
- (2) 表彰規約3の2の(1)でいう表彰の対象者とは、例えば以下に該当するものをいう。
ア) 沖縄の生物に関する論文、講演などの実績があるもの。
- (3) 表彰規約3の2の(2)でいう長年とはおおむね10年以上とする。
- (4) 表彰規約3の2の(2)でいう表彰の対象者とは、例えば以下に該当するものをいう。
ア) 沖縄の生物・環境に関する教育・普及啓発活動に実績があるもの。
- (5) 表彰規約3の2の(3)でいう表彰の対象者とは、例えば以下に該当するものをいう。
ア) 沖縄の自然環境の保全に関する活動実績（書籍、事業、イベントなど）があるもの。

4 候補の対象としない者

(1) 過去に当記念賞を受賞した者。

5 応募方法

- (1) 沖縄生物学会通信および学会ウェブサイトにて公募する。様式はウェブサイトからダウンロードできる。
- (2) 表彰規約3の2の(1)でいう研究部門については、代表的な論文5編以内（コピー可）を添付すること。
- (3) **応募締切は2021年1月末日（当日消印有効）**とする。
- (4) 応募書類の送付先
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1 琉球大学理学部海洋自然科学科内
沖縄生物学会池原貞雄記念賞事務局 宛

6 留意事項

受賞者には自らの研究または活動の概要を受賞講演として沖縄生物学会大会で紹介していただきます。

問い合わせ：

本件に関する問い合わせは、学会事務局へメールにてお願いします。

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1 琉球大学理学部海洋自然科学科生物系

Tel: 098-895-8577、 Fax: 098-895-8576 E-mail: okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp

令和二年度 沖縄生物学会 第1回評議員会報告

沖縄生物学会評議員会が2020年12月2日(水)の午後7時から開催されました。新型コロナウイルス(COVID-19)感染リスクを考慮して、オンラインでの開催でした。参加者は17名でした。

【審議事項】

1. 沖縄生物学会第58回大会の開催について

新型コロナウイルス(COVID-19)の先行きが依然として見通せないこと、しかしながら今年の大会が中止になっており、2年連続で開催見送りという事態はどうしても避けたいことから、オンライン開催とするという案が承認されました。開催日は春の大型連休から少しでも間を開けて5月29日(土)とし、大会実行委員長を琉球大学の中村崇庶務幹事として開催の準備を進めていくことが承認されました(詳細は、本通信1-2ページをご覧ください)。

また、オンライン接続が難しい会員に対する参加支援などについても議論され、状況が許すならば人数制限を設けたうえで視聴会場設置を検討することが承認されました。そのほか、新型コロナウイルス感染拡大により県内の大学が封鎖になるなど、万が一、予定した方法でも開催が難しくなった場合の対策についても検討され、最悪の場合、延期というオプションを残しつつも極力5月の開催を目指すことが確認されました。

2. 学会誌投稿規定の改定について

藤田喜久編集幹事から背景の説明と改定案の提示があり、投稿先のメールアドレスを変更すること、電子ファイルのみを受付ける方針に切り替えることに関し、改定案が承認されました(詳細は本通信3ページをご覧ください)。これらの改定は、近年、電子ファイル以外での投稿がないことなど、実情に合わせようとするものです。また、原稿区分の変更やインターネット上の情報の引用範囲の拡大に関しても、時代の変化や実情にあわせて改定案が出され、概ね承認する方向で議論が進みましたが、文言など詳細の確認を入念に行う必要があることから、継続審議することになりました。

さらに、学会誌掲載論文の著作権や著作権移譲手続きの明確化に向けた規定の改訂の必要性について議論がなされましたが、関連する法規の確認や他学会の状況など、何点か確認すべき課題もあることから、一部幹事会に差し戻したうえで、今後、継続審議することとなりました。これら著作権・版權に関する議論は、発行から数年を経過したバックナンバーのウェブ公開を検討していることにも深く関わるものであり、いずれ規定の整備が必要となるものです。そのほか、投稿規定の改定とは別ですが、学会年次大会の講演要旨の学会誌への掲載の是非について議論がなされました。

3. 池原貞雄記念賞表彰規約と同候補者推薦要領の改定について

本規約と推薦要領の改訂について提案がなされ、いずれも承認されました。これは、昨年度の評議員会で承認された研究部門の被受賞者の年齢制限の撤廃を規約および要領の文言に反映させるものです(詳細は本通信4ページをご覧ください)。

4. 通信107号(本通信)の内容について

次回大会の案内を中心に会員にお知らせすべき内容を確認しました。

沖縄生物学会 役員一覧表

沖縄生物学会の会長、副会長、監査員および評議員は下記のとおりです(2020年12月時点)。任期は2年間で、2022年5月の総会までです。

会長 伊澤 雅子(北九州市立自然史・歴史博物館)
副会長 当山 昌直(沖縄大学地域研究所) 上間 勉(沖縄生物教育研究会)

監査員 城間 恒宏(沖縄県教育委員会)
兼久 和也(琉球大学) 富永 篤(琉球大学)

評議員

大学関係 比嘉 俊(琉球大学) 金城 和三(沖縄国際大学)

渡邊 謙太(沖縄工業高等専門学校)

研究機関 米倉 浩司(沖縄美ら島財団)

長田 智史(沖縄県環境科学センター)

糸 正幸((株)イーエーシー)

行政機関 菊川 章(沖縄県立博物館・美術館)

大城 直樹(沖縄県環境部自然保護課)

高校関係 花原 努(コザ高校) 照屋 香(沖縄工業高校)

中学校関係 原戸 鉄二郎(安慶田中学校)

池原貞雄記念賞選考委員会委員長 当山 昌直(沖縄大学地域研究所)

自然史博物館設立要請委員会委員長 竹村 明洋(琉球大学)

庶務幹事 戸田 守(代表幹事:琉球大学) 中村 崇(琉球大学)

杉尾 幸司(琉球大学) 竹村 明洋(琉球大学)

山川(矢敷) 彩子(沖縄国際大学) 小林 峻(琉球大学)

江藤 毅(琉球大学)

会計幹事 傳田 哲郎(琉球大学) 玉城 歩(琉球大学)

編集幹事 藤田 喜久(沖縄県立芸術大学) 城ヶ原 貴通(沖縄大学)

編集委員 佐々木 健志(琉球大学) 太田 英利(兵庫県立大学)

前田 健(沖縄科学技術大学院大学) 傳田 哲郎(琉球大学)

会員の方々からも沖縄生物学会への思い、ご意見、活動、紹介したい内容などがございましたら、事務局にお知らせいただくか、学会のホームページにお寄せ下さい。電子メールは、okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp です。

沖縄県生物学会賛助会員

本学会にご協力いただいている賛助会員は下記の通りです。

株式会社 猪原商会 沖縄営業所 所長 小林宏行
〒900-0033 那覇市久米 1 丁目 7 番 10 号 (098) 868-6373

株式会社 イーエーシー 代表取締役 大石 哲也
〒901-2127 浦添市屋富祖 3 丁目 34 番 17 号 (098) 942-0085

沖縄環境調査株式会社 代表取締役 中村 栄秀
〒900-0003 沖縄県那覇市安謝 2 丁目 6 番 19 号 (098) 861-7373

原稿募集のお知らせ

沖縄生物学会誌では、随時原稿を募集しています。投稿を希望される方は、投稿規定に沿って原稿（原則として電子ファイルのみを受け付けます）を準備いただき、投稿専用アドレス（journal@okibio.jp）までお送りください。

沖縄生物学会誌は、年 1 回発行されており、毎年 3 月末に発行される予定となっています。投稿された論文原稿の審査（査読）は、早くも 2 週間、通常は 2 ヶ月程度要しています。また、受理された原稿の編集・校正・印刷業者業者との調整などを考慮し、例年、1 月末までに受理された原稿を同年 3 月に発行される号に掲載することになっています。

これらの発行スケジュールをご理解の上、ご投稿をお願いします。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

なお、投稿に関するお問い合わせについては、編集幹事の藤田喜久（journal@okibio.jp）までお寄せ下さい。

原稿送付先：journal@okibio.jp（沖縄生物学会誌 編集幹事）

沖縄生物学会

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原 1 番地
琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内
生物系事務室 TEL：(098) 895-8577
庶務幹事 中村 崇 (098) 895-8897
FAX：(098)895-8576, okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp
振替口座（郵便）：02030-8-30433 沖縄生物学会